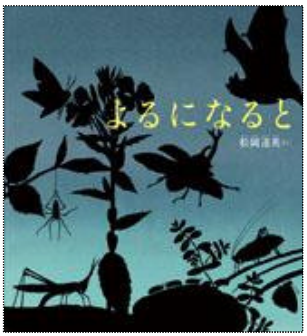
よるになると

まつおかたつひで
松岡達英作　　ふくいんかんしょてん
福音館書店

ひるまの こうえんでは、はなの みつを もとめて チョウや ハチが あつまる。かわでは、ナマズが あなの なかで じっと よるを まっている。そして よるに なると、こうえんでは、あかりに あつまる むしを たべに、こうもりが とんでくる。かわでは、あなから でた ナマズが さかなを ひとのみに している。

えさを とるため、どんな いきものにも、うごきまわるのに いちばん よい じかんが ある。

同じ場所の昼と夜から、生きものの世界を見ることができる絵本。